

# プローブパーソン調査による 中心市街地の回遊行動の把握

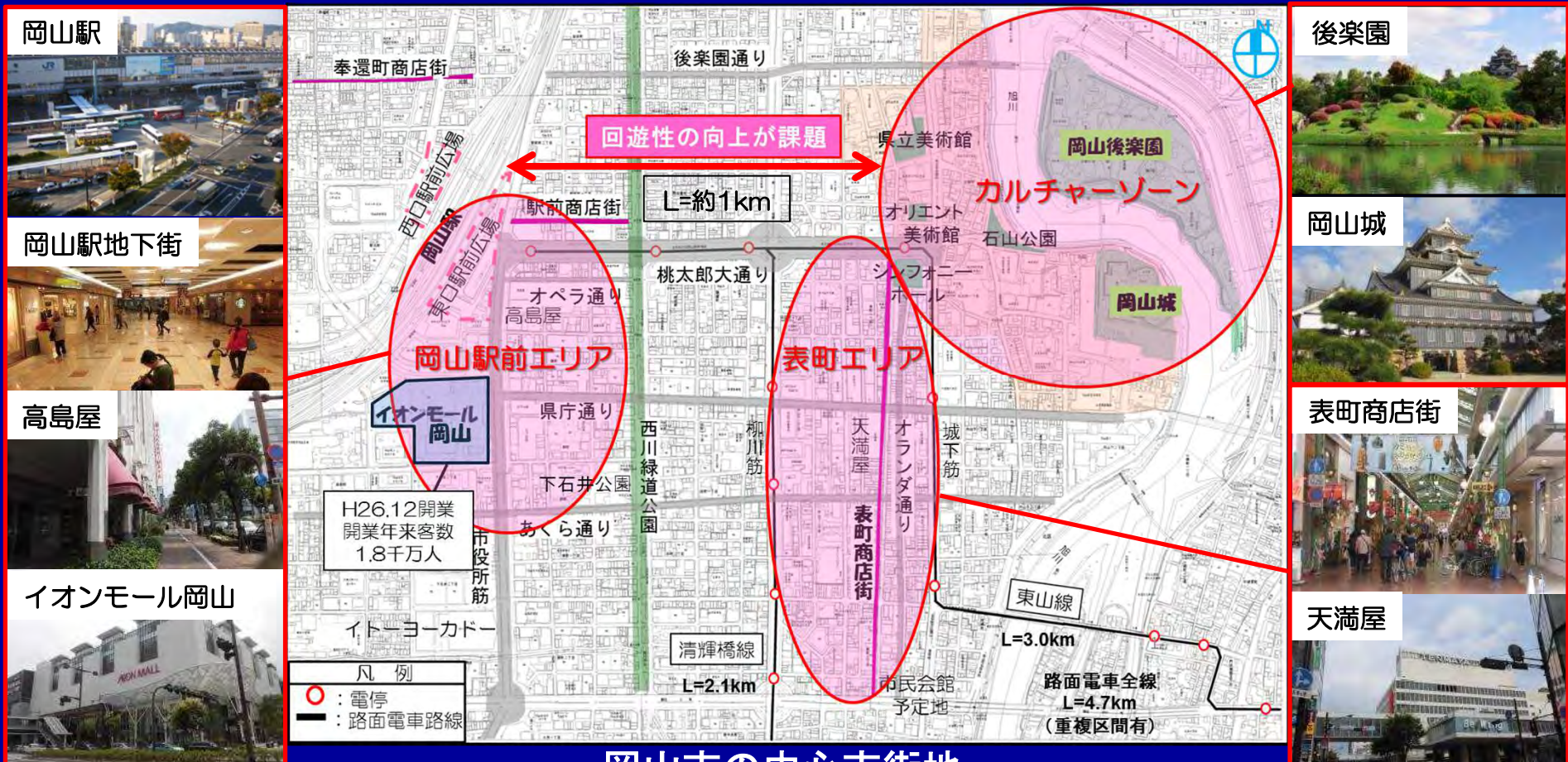
## 岡山市の事例紹介

2020年10月27日(火)

岡山市都市整備局都市・交通部交通政策課

# 1. 岡山市中心市街地の状況

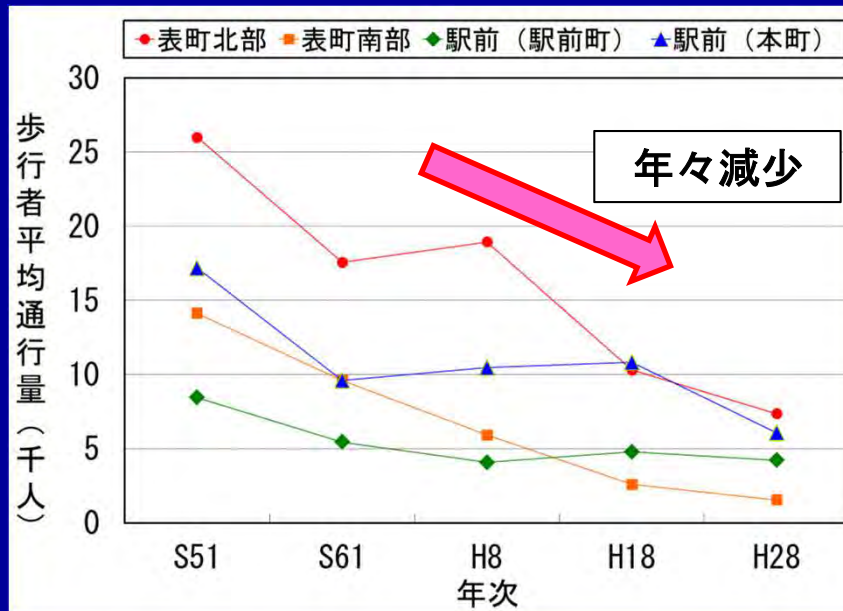
- 中心市街地には、昭和47年の新幹線開業時から発展してきた「岡山駅前エリア」と古くからの商店街からなる「表町エリア」の二つの核が存在⇒**どちらも縦長で約1kmの距離**
- 「表町エリア」の東側には岡山城・後樂園などからなる「カルチャーゾーン」が存在
- 平成26年12月に「岡山駅前エリア」に集客力のあるイオンモール岡山が開業⇒**1.8千万人**
- 古くからの表町商店街のある「表町エリア」の衰退が懸念⇒**回遊性向上が喫緊の課題**



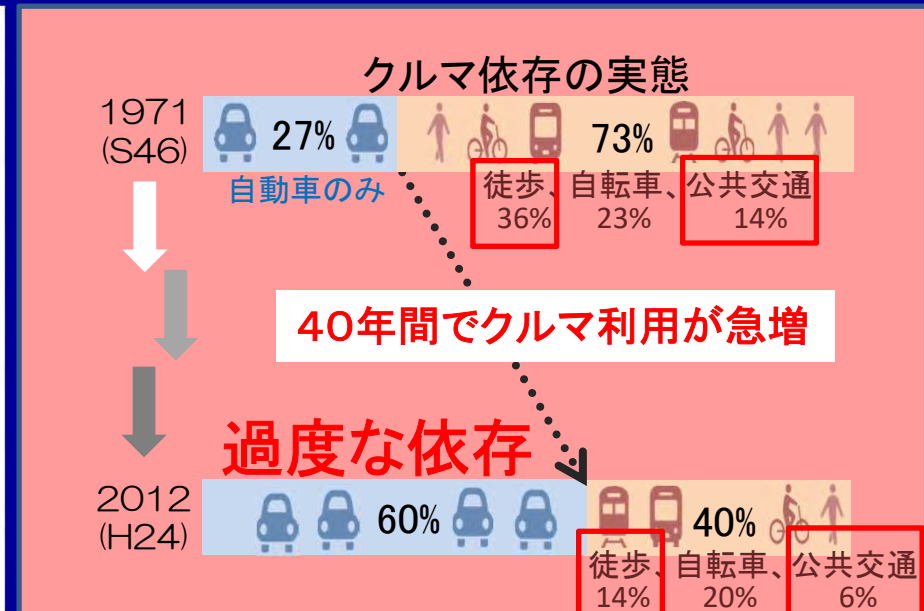
岡山市の中心市街地

# 1. 岡山市中心市街地の状況

- 中心市街地の歩行者数は年々減少
- 市の自動車分担率は増加⇒40年間で倍増



中心市街地歩行者数の推移



自動車分担率の推移

人口減少、超高齢化が進む中、さらなる都心部の活力低下が懸念

回遊性の向上、中心市街地の活性化は喫緊の課題

## 2. 岡山市中心市街地活性化政策パッケージ

- 岡山市では、平成26年度より、「回遊性の向上」、「魅力づくり」をキーワードに、ハード・ソフト施策の相乗効果によって、中心市街地の活性化を図ることを目指し、施策をパッケージとして展開



岡山市中心市街地活性化政策パッケージのイメージ

## 2. 岡山市中心市街地活性化政策パッケージ

### ■西川魅力にぎわい創出事業

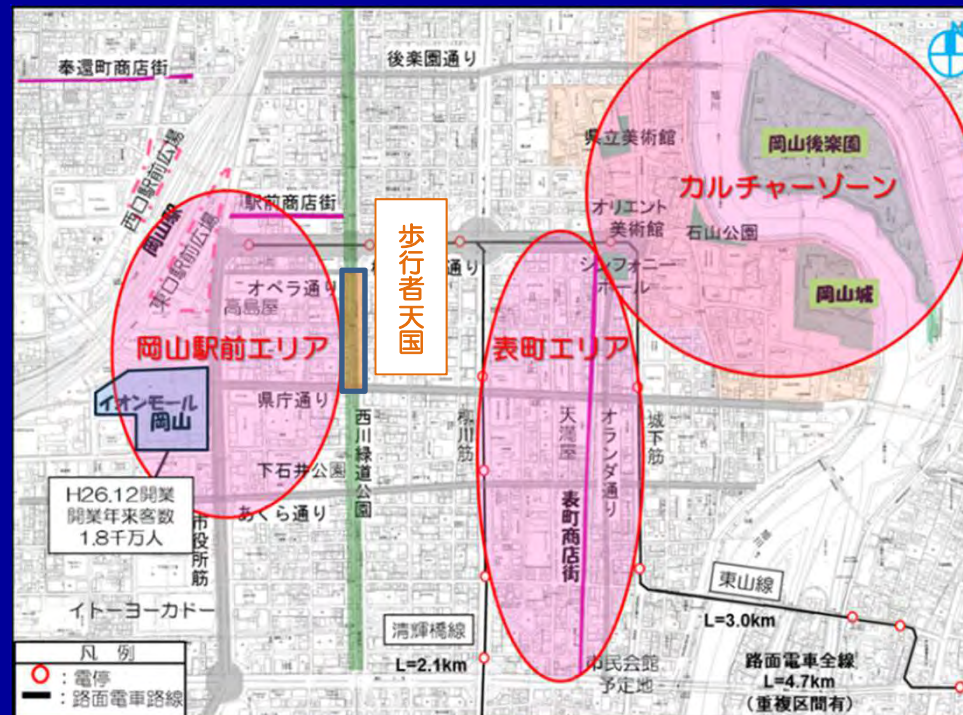
#### 事業内容

西川緑道公園筋歩行者天国

L = 240m

市民主体の西川緑道公園筋歩行者天国  
実行委員会による歩行者天国を実施  
(2015年10月10日~11日)

#### 実施状況



西川緑道公園筋歩行者天国実施箇所

# 2. 岡山市中心市街地活性化政策パッケージ

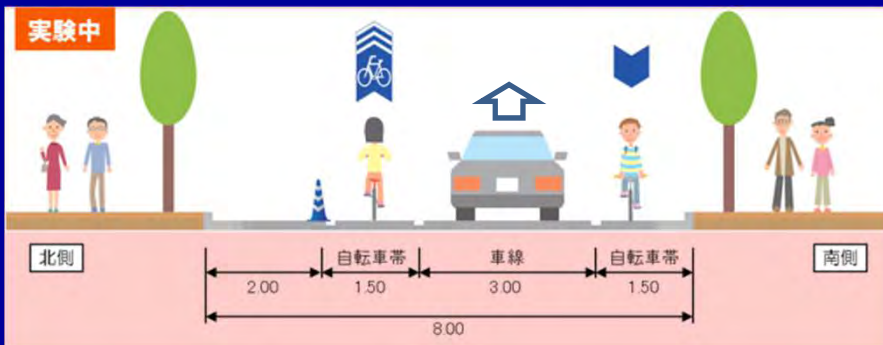
## 歩いて楽しい道路空間整備事業(県庁通り)

平面図



「岡山駅前エリア」と「表町エリア」を繋ぐ県庁通りを1車線化し、歩道や自転車帯を設置する回遊性向上社会実験を実施  
(2015年10月10日～11日)

横断面図



県庁通り社会実験の様子



県庁通りの将来イメージ



# 3. プロブパーソン調査実施の背景

## ■ 仮説

- 日頃から歩かなくても、自動車で移動していても、近くに魅力的なものがあれば歩くのではないか。
- せめて500mくらいなら歩くのではないか。
- 「岡山駅前エリア」と「表町エリア」の間は1km。
- 中間点に魅力的な**中継地**を設ければ、「岡山駅前エリア」⇔中間点⇔「表町エリア」の回遊が生まれるのではないか。



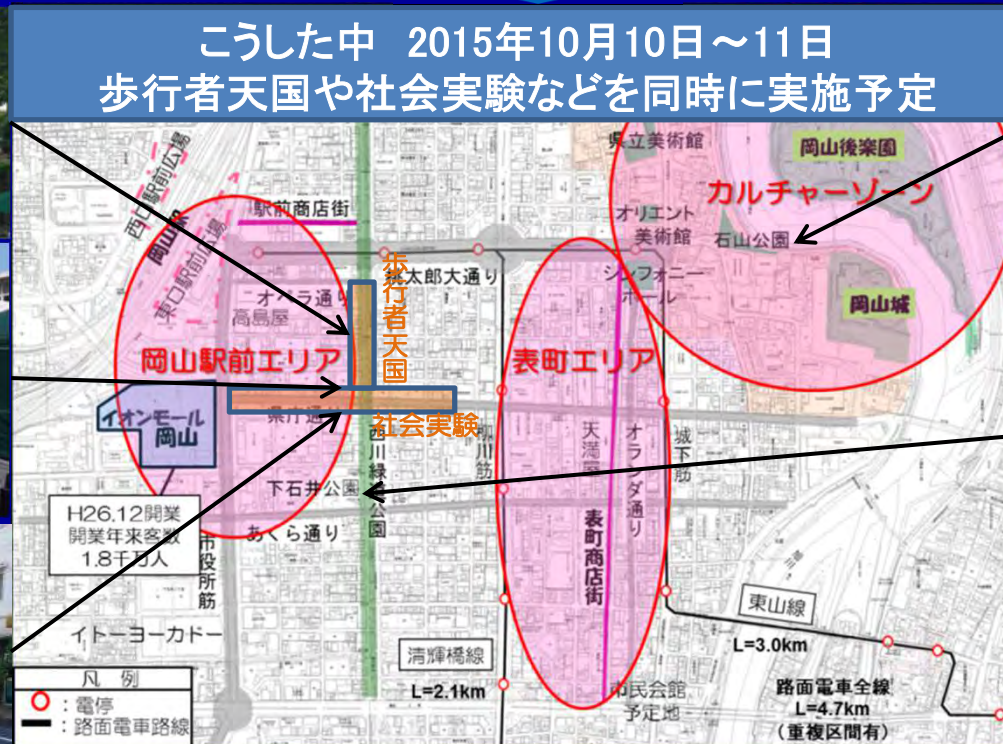
歩行者天国



社会実験



社会実験



岡山市の中心市街地



石山公園オープンカフェ  
おかやま国際音楽祭  
(下石井公園)

